



第 6 回

第6回研究発表会を開催するにあたって

初等部開校から6年、すでに1期生、2期生を中部部に送りだしていますが、3期生となる今年度の6年生は、開校時に1年生として入学し初等部で6年間を過ごす初めての学年となります。

そういう意味では、私たちがこれまで教育の柱として進めてきた『思考力育成』の取り組みがどこまで浸透しているのか、子どもたちの学びにしっかりと根付いているのかなど、まさにこれまでの6年間で『診る』ことが必要となる重要な節目の年であると考えています。

社会全体の動き、教育の方向性等については、『関西大学初等部の教育』にとって追い風にはなっていると感じていますが、校内で各教員が研究授業を行いその後の研究会で議論をする度に新たな課題が出てくることも事実です。

6回目を迎える今回の研究発表会においては、日々実践・研究を重ねておられる先生方から、授業及び協議会等での提案内容に対して忌憚のないご意見をいただくことで、本校の取り組み改善を図っていきたいと考えております。

お忙しい中、大変恐縮ではございますが、是非とも本研究発表会に足をお運びくださいますよう、お願いを申し上げます。

関西大学初等部 学校長 田中 達也



関西大学初等部

研究主題

思考スキルを診る
－授業デザインを省察するために－

- | | |
|----------|--|
| 1 開催日 | 平成28年2月6日(土) |
| 2 会場 | 関西大学初等部
〒569-1098
大阪府高槻市白梅町7-1
Tel 072-684-4312 |
| 3 交通アクセス | JR高槻駅より徒歩7分
阪急高槻市駅より徒歩10分 |
| 4 後援 | 大阪府教育委員会 |
| 5 参加対象者 | 教育関係者 |
| 6 参加費 | 3000円 |
| 7 申し込み方法 | ホームページより申し込み(11月上旬)
http://www.kansai-u.ac.jp/elementary/ |

※申し込み締切 平成28年1月15日(金)

※撮影はご遠慮ください。

※キャンパス内にレストランがございますが、混み合うことが予想されますので、弁当の予約販売をいたします。



研究発表会

思考スキルを診る

本校では、もともと思考という漠然とした行為を、できるだけ具体的な動詞にブレイクダウンして、何をすれば考えたことになるのかという考え方を思考スキルと設定している。その目的は、これまで指導と評価が難しいとされてきた内的な思考活動を、具体的な行動レベルの組み合わせと捉え直すことで、客観的に指導と評価を行える思考の方法へと変換し、思考力の育成を図ることである。

また本校では、その思考スキルと対応したシンキングツールを設定している。例えば、比較する思考スキルを習得するには、ベン図の使い方を学ぶ。このように思考スキルとシンキングツールを対応させることで、各思考スキルに応じた思考内容を表出しやすくしているのである。

このような単純化の発想から生まれたシンプルな取り組みが、本校の研究の基盤である。さらに、これは近年注目されているアクティブラーニングを可能とする仕掛けとなっている。

しかし、ただシンキングツールを使えばできるというものではない。そこには、思考スキルの診とり方、ペアやグループ学習におけるシンキングツールの活かし方、さらには、もっと大前提となる問題を解決したいと思う必然性の設定、など思考スキルの習得・活用を軸とした授業デザインがある。

本校の授業デザインの実際を、ぜひ研究発表会でご覧ください。

8:30		9:25		9:30		10:15		10:30		11:15		11:30		12:15		13:15		14:00		14:20		15:05		15:20		15:50		15:55		16:55		17:00	
受付	6年生の合唱			公開授業①	移動 休憩	公開授業②	移動 休憩	公開授業③	休憩	教科等協議会	移動 休憩	MUSE協議会	移動 休憩	鼎談		シンポジウム		閉会 行事															
	教育関係者	一般会付9：00～																															
						中等部考える科10:50～11:40																											

＊公開授業①

学年	教科	単元名	授業者	内 容
1年 1組	音楽	感じ取ったことを表現しよう	木村三津代	音楽を特徴づけている要素から曲想を感じ取り、広げたイメージを形や色で表現します。
1年 2組	算数	たしたり へったり	山本文子	複数の文章題の共通点や相違点を比べ、一年生なりの言葉や式を使い見つけたことをまとめます。
2年 1組	国語	読書レターで紹介しよう『アレクサンダとぜんまいねずみ』	西 勝巳	物語の登場人物の対比や場面展開、読み手自身の心ひかれた事柄など多面的に見ながら、読書レターとして紹介します。
2年 2組	MUSE	分類する技をゲットしよう	小森康裕	日本の昔話、世界の童話を自分で見つけた視点をもとに仲間分けします。
3年 1組	算数	間の数のきまりをさぐる	今田雅彦	立式のズレから問いを見だし、互いの考えを絵や図を使って交流し、見つけたきまりを言葉や式でまとめていきます。
3年 2組	MUSE	構造化する技をゲットしよう	古谷夏奈	自分が持っている初等部のイメージを伝え合う活動を通して、構造化する思考スキルを習得します。
4年 1組	英語	このあと、どうなる？	田淵良二 Michael Ryan Cafuta 廣谷光希	場面に合わせて、心の中の思いを英語ならではの表現方法で伝えます。
5年 2組	理科	電磁石の性質を調べよう	孕石泰孝	コイルの鉄芯が磁力をもつ理由を、鉄芯のないコイルなどの実験と関係づけて追究します。
6年 合同	総合	未来予想図を描こう！	三宅貴久子 古本温久	計画シートをもとに、個々の目指す生き方に対する追究活動を通して自分の考えを深めます。

＊公開授業②

学年	教科	単元名	授業者	内 容
1年 1組	国語	リーフレットを作って、伝え合おう『どうぶつの赤ちゃん』	金本竜一	『どうぶつの赤ちゃん』で多面的に読み取った説明の観点をもとに構成の仕方を考え、リーフレットの作成に活かします。
1年 2組	MUSE	組み立てる技をゲットしよう	山本文子	毎日の生活の中から自分が主張したいことをなぜなにシートにまとめます。
2年 2組	生活	My tree ～ぼく・私からのメッセージ～	小森康裕	自然観察活動を通して得た情報や、活動を通して培われた自然への思いを組み立てて、支援してくださった方々に伝えます。
3年 1組	国語	人物の心の交流を読もう『モチモチの木』	今宮信吾	登場人物の言動から、心情を広げて読み、互いの心の交流を往復書簡として書きます。往復書簡の文章を書き換えながら、心の交流を読み取っていきます。
3年 2組	理科	豆電球にあかりをつけよう	古谷夏奈	試行錯誤しながら作成した自作の回路を比較する活動を通して、明かりのつく回路の条件に迫ります。
4年 2組	算数	こんな変わり方ってあるの？	尾崎正彦	予想とのズレを引き出し、事例を場合分けしながら変わり方のパターンを見つけ、言葉や式でまとめていきます。
5年 1組	MUSE	自分の頭の使い方を評価しよう	山中昭岳	思考スキルの使い方を見える化し、自らの思考法を客観的にとらえる力の習得を図ります。
6年 1組	社会	広げよう！わたしたちの日本から世界へ	堀 力斗	国際社会が抱える様々な問題を、資料と関係づけて、国際協力の視点から、これから日本人として生きる自分を見つめます。
6年 2組	英語	場面や状況に応じて話をしよう	梅本龍多 Steven Wong	ある状況下での2種類の会話を聞き、どちらがよりふさわしい会話になっているかを明らかにします。

＊公開授業③

学年	教科	単元名	授業者	内 容
4年 1組	国語	すいせんしょう 安房直子作品 これが一番！『初雪のふる日』	松本京子	安房直子作品を比べて読むことを通して、作品のおもしろさや表現の工夫を評価し、お気に入りの一冊を推薦します。
4年 2組	MUSE	これでよいのか 4年2組	尾崎正彦	学級目標に対する子どもたちの取り組み状況を2つの思考スキルをつなげて活用することで評価します。
5年 1組	総合	フィリピンの友だちに届けよう！ぼく・わたしのメッセージ	山中昭岳	フリーマーケットの収益金の使い道を通して、自分たちだからこそできる国際協力実践活動を探ります。
5年 2組	社会	さぐれ！誇りうる自動車工業の秘密	石井芳生	日本はこれからどのような車づくりをめざしていくべきなのかについて、複数の資料を関係づけ、自分の主張を伝えます。
6年 1組	MUSE	これで私の力は伸びた！～ミュージズ学習の効果の説明する～	三宅貴久子	ミュージズ学習で学んだことを学校生活や家庭生活で活用した経験をもとに、ミュージズ学習の効果を説明します。
6年 2組	算数	作図を通して	古本温久	指示された図をかく時に、問題の条件を既習事項と関係づけながら説明し合います。
鼎談 テーマ：「教科教育から見たミュージズ学習の価値」 パネリスト 埼玉大学教育学部教授 二宮裕之 先生 福山市立大学教育学部教授 藤原 顕 先生 コーディネーター 鳴門教育大学大学院学校教育研究科講師 泰山 裕 先生				
シンポジウム テーマ：「思考スキルを診る～授業デザインを省察するために」 司会 関西大学総合情報学部教授 黒上晴夫 先生 シンポジスト 東北大学大学院情報科学研究科教授 堀田龍也 先生 文部科学省初等中等教育局視学官 田村 学 先生				
＊総合司会 関西大学初等部教頭 長戸 基				